

2025 年 1 月 16 日

## 電通グループ、スイス・ダボスで開催される 世界経済フォーラム年次総会に参加

－ サステナビリティの取り組みに関する記事を寄稿 －

電通グループ（ブランド：「dentsu」、本社：株式会社電通グループ、拠点：東京都港区、代表者：代表執行役 社長 グローバル CEO 五十嵐 博、以下「当社グループ」）は、2025 年 1 月 20 日～24 日にスイスのダボスで開催される世界経済フォーラム（World Economic Forum）年次総会へ参加します。同年次総会には毎年、各国政府、主要な国際機関、同フォーラムの 1,000 社に及ぶパートナー企業等が参加し、今年は「Collaboration in the Age of Intelligence（インテリジェント時代における連携）」というテーマで開催されます。当社グループからは、dentsu Japan CEO 兼（株）電通グループ デピュティ・グローバル COO の佐野 傑、（株）電通グループ グローバル チーフ サステナビリティ オフィサー 北風 祐子が出席する予定です。

当社グループは、2015 年以来、世界経済フォーラムとのパートナーシップに基づき、様々な取り組みを推進しています。例えば、当社グループは世界経済フォーラムのコミュニティの 1 つである「Alliance of CEO Climate Leaders（CEO 気候リーダー・アライアンス）」に加盟しており、ネットゼロ社会の実現に向けた活動に取り組んでいます。また、2021 年に発足した Partnering for Racial Justice in Business（ビジネスにおける人種的正義を推進するためのパートナー施策）の創設メンバーとして、個人及び組織のエンパワメントを通じて公平で公正な職場環境を作ることに取り組んでいます。2023 年には、年次総会で実施されたプレスカンファレンス「ESG & Disability Data: A Call for Inclusive Reporting」に北風がパネリストとして登壇し、「人の無限の可能性」と障害者雇用について語りました。これらに加えて、日本国内向けに、株式会社電通の「ウェブ電通報」において年次総会の様子を詳細にレポートしています。

当社は、今年のダボス会議で議論される各テーマに関する知見の活用、また、他企業とのネットワーキングおよび専門家へのアクセスを通じて、B2B2S（Business to Business to Society）企業として、引き続き顧客企業との協業を通じた社会課題の解決を推進するほか、当社グループが掲げる「2030 サステナビリティ戦略」の更なる推進を図ります。

●北風 祐子による Forum Blogs への記事寄稿：日本のマーケティング業界は、脱炭素化へ向けて本格始動  
ダボス会議への出席に際して、グローバル チーフ サステナビリティ オフィサー 北風 祐子より、当社グループが推進する「マーケティング領域の脱炭素化イニシアティブ」の取り組みに関する記事を Forum Blogs へ寄稿しました。

<https://jp.weforum.org/stories/2025/01/japans-marketing-industry-is-starting-to-decarbonize-heres-how/>

《参考》

世界経済フォーラムについて：

<https://www.weforum.org/>（英語） <https://jp.weforum.org/>（日本語）

(株)電通グループ コーポレートサイト「Sustainability」

<https://www.group.dentsu.com/jp/sustainability/>

Alliance of CEO Climate Leaders (CEO 気候リーダー・アライアンス)

<https://initiatives.weforum.org/alliance-of-ceo-climate-leaders/members> (英語)

電通報

<https://dentsu-ho.com/keywords/%E3%83%80%E3%83%9C%E3%82%B9%E4%BC%9A%E8%AD%B0>

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通グループ グループコーポレートコミュニケーションオフィス 小嶋、トドル、沢田

Email : [group-cc@dentsu-group.com](mailto:group-cc@dentsu-group.com)